スマートコネクト マネージドサーバ
サービス仕様書

（第 5.1 版　2019 年 7 月 11 日版）

We are the future.

Smart Connect

＜目次＞

1. サービス概要 2
1.1. サービス概要 2
1.2. サービス特徴 2
1.2.1 仮想専用タイプと物理専用タイプ共通の特徴 2
1.2.2 仮想専用タイプの特徴 2
1.2.3 物理専用タイプの特徴 3
2. サービス仕様 4
2.1. サービス体系 4
2.2. 基本サービス 6
2.2.1. サーバ基本機能 6
2.2.2. サーバ管理項目 8
2.2.3. ネットワーク機能 13
2.2.4. ドメイン関連機能 14
2.2.5. Web 機能 16
2.2.6. メール機能 18
2.2.7. ユーザ管理 20
2.2.8. インストーラ機能 21
2.2.9. アクセスログ機能 22
2.2.10. ダッシュボード機能 22
2.2.11. 運用・監視 22
2.2.12. バックアップ 23
2.3. オプションサービス 25
2.3.1. サーバ拡張 25
2.3.2. ドメイン関連 26
2.3.3. SSL 関連 26
2.3.4. アプリケーション関連 27
2.3.5. ロードバランサ 28
2.3.6. DNS サービス 29
2.3.7. メールアーカイブオプション 29
2.3.8. WAF オプション 29
2.3.9. 閉域網接続オプション 29
2.3.10. ファイアウォール/UTM オプション 30
2.3.11. データ移行支援オプション 32
2.4. 運用範囲 33
3. お申し込み（新規・変更・解約） 34
3.1. サービス開始までの所要期間 34
3.2. サービス解約までの所要期間 35
3.3. サービス開始までの流れ 36
3.4. サービス申し込み・変更・解約方法 37
4. サポート ／ お問い合わせ 38
5. 用語集 39
変更履歴 40

1. サービス概要

1.1. サービス概要

スマートコネクト マネージドサーバ（以下、本サービス）は、Web とメールの利用に最適化したサーバをご提供する、マネージドタイプのホスティングサービスです。

お客さまの要件に応じて、サーバタイプ（仮想専用タイプ、または物理専用タイプ）やリソース（CPU、メモリ、ディスク等）のスペックをご選択いただけます。また、あらかじめ Web やメール等に必要なアプリケーションを搭載しているため、簡単な設定で早期のサービス開始が可能となります。Web とメールの利用に欠かせない、電子証明書や Web メールなどの豊富なオプションもご用意しております。

サーバ管理については、当社でのサーバ運用管理（パッチ適応・監視・障害対応等）の他、お客さまでのサーバ管理や Web サイト等の運用を支援する直感的操作が可能なコントロールパネルにより、お客さまの運用負荷を大幅に軽減します。

1.2. サービス特徴

1.2.1 仮想専用タイプと物理専用タイプ共通の特徴

（1）運用性

直感的に利用できるコントロールパネルにより、Web サーバやメールサーバの設定作業をすることができます。また、コントロールパネルから、ご契約いただいた複数台のサーバを管理することができます。root 権限を当社でお預かりし、SSH も利用できる自由度の高い Web 制作環境を提供します。（図１）

（2）利便性

root 権限を当社でお預かりすることで、サーバ構築や運用に必要とされる煩雑な作業を当社が行います。お客さまは面倒な日々の運用作業から解放され、ビジネスに集中していただけます。また、テストサイトを簡単に作成できるステージング機能をはじめ PHP バージョン切替、サーバファイアウォールなど実際のサイト運営を想定した機能を実装し、お客さまの利便性を向上させます。

（3）運用支援

本サービスではお客さまの状況に合わせて問い合わせ方法を使い分けていただけるようフリーダイヤル・メール・FAX とお問い合わせ窓口をご用意しています。また、サポートセンターでの対応にも高い評価をいただいており、安心してご利用いただけます。

1.2.2 仮想専用タイプの特徴

（1） 拡張性

サーバのスペック（CPU、メモリ）を、お客さまのご利用状況に合わせて変更できます。変更は、コントロールパネルからお申し込みいただけ、即時反映が可能です。さらに、ディスク容量も追加が可能なので、データ量の増加に合わせて追加いただけ、無駄なコストが発生しません。

（2） 柔軟性

イベントやセールといった一時的なアクセス集中に合わせてプランをアップし、通常のアクセスに戻れば元のプランに戻すといった使い方が可能です。料金は日割計算なので、無駄がありません。また、最低利用期間を設けておりませんので、短期利用にも適しています。必要な時に必要なだけご利用いただけます。

（3） リソースの専有

仮想専用タイプは、クラウド基盤のリソース（CPU・メモリ）を論理的に分割しているため、他のお客さまが利用しているサーバの影響を受けにくい構成となっております。（図２）

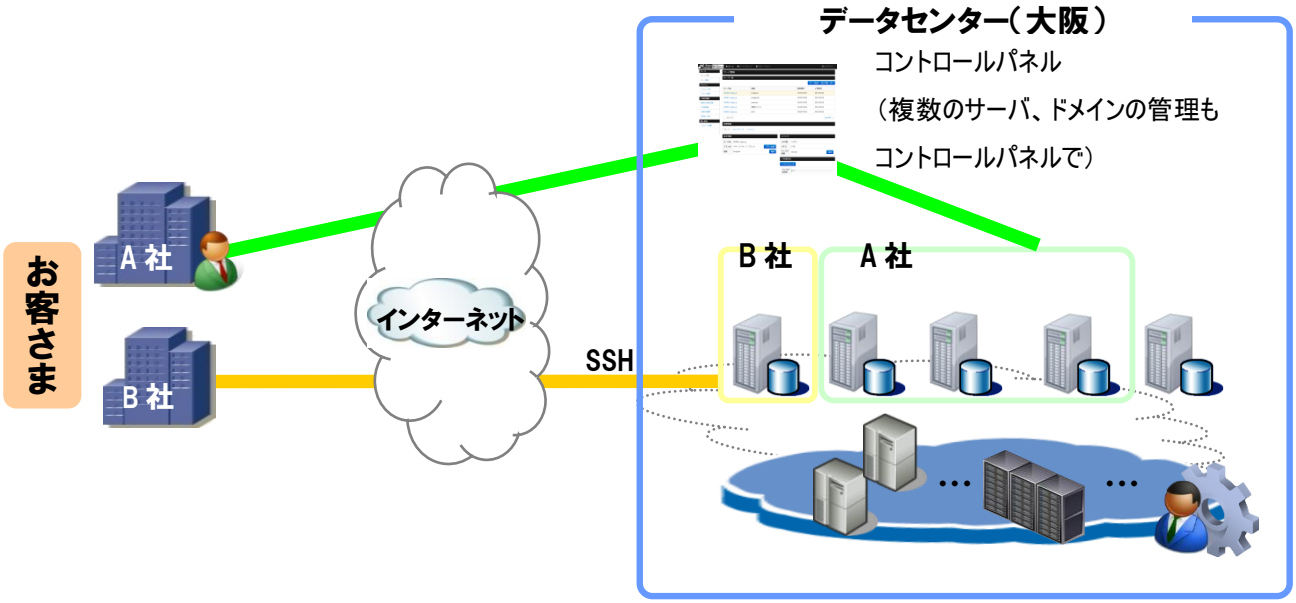
1.2.3 物理専用タイプの特徴

(1) リソースの専有

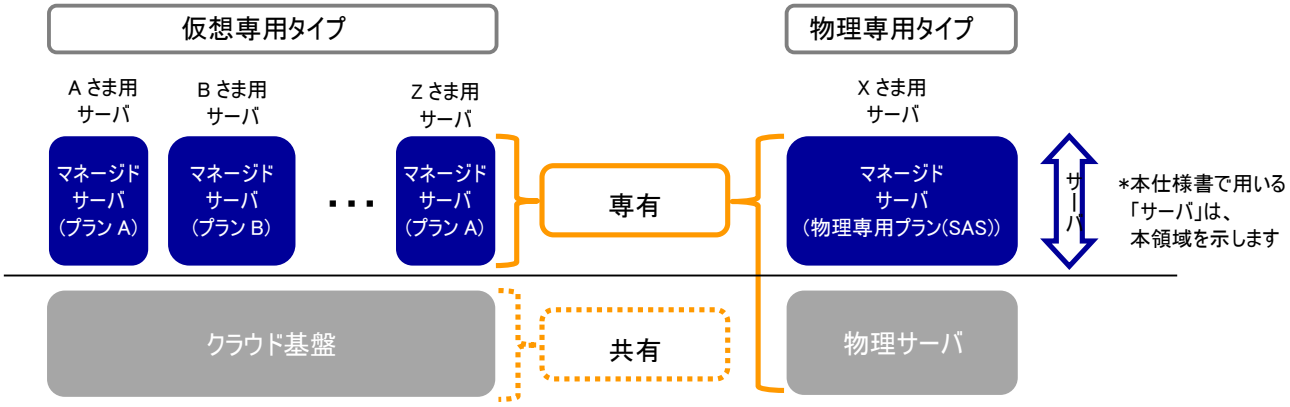
物理専用タイプは、物理サーバのリソースをお客さまに専有いただけます。他のお客さまが利用しているサーバの影響を受けにくい構成となっております。(図2)

(2) 高速なディスクI/O

ディスクのタイプ(SSD または SAS)を、お客さまのご利用状況に合わせてご選択いただけます。データベースなど、高速なアクセスを求められるお客さまに適しています。



(図1)サーバへのアクセスイメージ



(図2)仮想専用タイプと物理専用タイプの比較イメージ

2. サービス仕様

2.1. サービス体系

本サービスは、基本サービスのプランをご契約いただくことで、ネットワーク経由でサーバにアクセスし、コントロールパネル等による管理をすることが可能となります。また、基本サービスと併せて、各種オプションサービスをご利用いただけます。ただし、プランによってご利用できないオプションサービスがございます。詳細は、 2.3. オプションサービス をご確認ください。

基本サービスは以下のとおりです。

項目	内容
サーバ基本機能	お客さまが利用するサーバを当社提供のコントロールパネルで操作する環境を提供します。
サーバ管理項目	Web・メールサーバの運用管理をお客さまにて実施していただけます。
ネットワーク機能	グローバルネットワークおよびプライベートネットワークに関する機能を提供します。
ドメイン関連	ドメインに関連する機能を提供します。
Web 機能	Web サーバ機能を提供します。
メール機能	メールサーバ機能を提供します。
インストーラ機能	各種アプリケーションのインストーラを提供します。
アクセスログ機能	アクセスログ・解析機能を提供します。
ダッシュボード機能	よく使うメニューへのクイックリンクやサーバの状況などを確認できます。
運用・監視	お客さまサーバの運用・監視を当社にて実施します。
バックアップ	障害時に備え、バックアップを取得しております。 お客さまが利用可能なバックアップも取得しております。

オプションサービスは以下のとおりです。

項目	内容
サーバ拡張	ご契約中のサーバの各種リソースを拡張していただけます。
ドメイン関連	ドメイン取得等、ドメインに関連するオプションを提供します。
SSL 関連	SSL 証明書の利用に関するオプションを提供します。
アプリケーション関連	各種アプリケーションのオプションを提供します。
ロードバランサ	ロードバランサのオプションを提供します。
DNS サービス	正引き、逆引きの多彩なレコードに対応した DNS のホスティングサービスです。 本サービスは、スマートコネクト マネージドサーバの基本サービスを未契約でも、ご利用いただけます。
メールアーカイブオプション	送受信したメールをアーカイブする機能を提供します。
WAF オプション	Web アプリケーションの脆弱性を突いた攻撃から Web サイトを防御する機能を提供します。
閉域網接続オプション	サーバと、通信事業者等が提供する閉域網サービスや機器を接続する機能を提供します。
ファイアウォール/UTM オプション	サーバと、インターネットの間にお客さま専用のファイアウォール/UTM 機器をご用意し、ファイアウォールおよび UTM セキュリティの各種機能、保守運用サービスを提供します。
データ移行支援オプション	マネージドサーバの設定や、マネージドサーバへの各種データ（ウェブサイトデータ／データベースデータ／メールデータ、各種アカウント等）の移行作業を代行します。

2.2. 基本サービス

2018 年 12 月 21 日をもって全ての基本サービスの新規販売を停止しております。

2018 年 12 月 21 日以前にご契約されたお客様については引き続きご利用いただけます。

2.2.1. サーバ基本機能

当社指定のサーバのスペックから、お客さまにて選択いただきます。

◆仮想専用タイプ

<table>
<tr><th colspan="2"></th><th>プラン A</th><th>プラン B</th><th>プラン C</th><th>プラン D</th><th>プラン E</th><th>備考</th></tr>
<tr><td colspan="2">仮想 CPU
コア数</td><td>1</td><td>2</td><td>4</td><td>6</td><td>8</td><td rowspan="2">・ご利用中のサーバのプラン変更が可能です。
・仮想 CPU コア数、メモリ容量を別々に変更することはできません。</td></tr>
<tr><td colspan="2">メモリ容量</td><td>2GB</td><td>4GB</td><td>8GB</td><td>12GB</td><td>16GB</td></tr>
<tr><td rowspan="2">ディスク
容量</td><td>基本
容量</td><td colspan="5">100GB</td><td>・システム領域を除く、お客さまが実際に利用可能なディスク容量を表記しております。
・実際に利用できるディスク容量とは、若干異なる場合があります。</td></tr>
<tr><td>拡張
容量</td><td colspan="5">100GB 単位で最大 2TB まで
追加が可能です。</td><td>・システム領域を除く、お客さまが実際に利用可能なディスク容量を表記しております。
・実際に利用できるディスク容量とは、若干異なる場合があります。
・追加した容量を削減することはできません。</td></tr>
<tr><td colspan="2">回線速度</td><td colspan="5">1Gbps 共用（ベストエフォート）</td><td></td></tr>
<tr><td colspan="2">グローバル IP
アドレス</td><td colspan="5">標準 1 個（最大 201 個）</td><td>・IP アドレスベース SSL を利用する場合に追加が必要です。
・当社設備状況によっては、追加できない、もしくはご利用中の IP アドレス変更を伴う場合があります。</td></tr>
<tr><td colspan="2">プライベート IP
アドレス</td><td colspan="5">1 個</td><td>・お客さま専用のプライベートネットワークを提供します。IP アドレスを追加することはできません。</td></tr>
<tr><td colspan="2">Root 権限</td><td colspan="5">なし</td><td></td></tr>
<tr><td colspan="2">筐体</td><td colspan="5">仮想専用</td><td></td></tr>
<tr><td colspan="2">OS</td><td colspan="5">CentOS 6</td><td></td></tr>
<tr><td colspan="2">データセンター
所在地</td><td colspan="5">大阪
（自社運用）</td><td></td></tr>
</table>

＊ 以下の商材と通常商材（プラン A、プラン B、プラン C、プラン D、プラン E）は、料金のみ異なります。

5 周年記念プラン　：　プラン A（5 周年記念）、プラン B（5 周年記念）、プラン C（5 周年記念）、プラン D（5 周年記念）、プラン E（5 周年記念）

◆物理専用タイプ

<table>
<tr><th colspan="2"></th><th>物理専用プラン
（SAS）</th><th>物理専用プラン
（SSD）</th><th>備考</th></tr>
<tr><td colspan="2">仮想 CPU
コア数</td><td colspan="2">6</td><td rowspan="2">・ご利用中サーバのプラン変更はできません。</td></tr>
<tr><td colspan="2">メモリ容量</td><td colspan="2">12GB</td></tr>
<tr><td rowspan="2">ディスク
容量</td><td>基本
容量</td><td>500GB
（固定）</td><td>200GB
（固定）</td><td>・システム領域を除く、お客さまが実際に利用可能なディスク容量を表記しております。
・実際に利用できるディスク容量とは、若干異なる場合があります。</td></tr>
<tr><td>拡張
容量</td><td colspan="2">拡張できません。</td><td></td></tr>
<tr><td colspan="2">回線速度</td><td colspan="2">1Gbps 共用（ベストエフォート）</td><td></td></tr>
<tr><td colspan="2">グローバル IP
アドレス</td><td colspan="2">標準 1 個（最大 201 個）</td><td>・IP アドレスベース SSL を利用する場合に追加が必要です。
・当社設備状況によっては、追加できない、もしくはご利用中の IP アドレス変更を伴う場合があります。</td></tr>
<tr><td colspan="2">プライベート IP
アドレス</td><td colspan="2">1 個</td><td>・お客さま専用のプライベートネットワークを提供します。IP アドレスを追加することはできません。</td></tr>
<tr><td colspan="2">Root 権限</td><td colspan="2">なし</td><td></td></tr>
<tr><td colspan="2">筐体</td><td colspan="2">物理専用</td><td></td></tr>
<tr><td colspan="2">OS</td><td colspan="2">CentOS 6</td><td></td></tr>
<tr><td colspan="2">データセンター
所在地</td><td colspan="2">大阪
（自社運用）</td><td></td></tr>
</table>

2.2.2. サーバ管理項目

お客さまがサーバを管理するインタフェースをご用意しております。

◆コントロールパネル

Web ブラウザからサーバを管理する GUI を提供します。複数台ご契約いただいた場合も、同じコントロールパネルで管理していただけます。

<table>
<tr><th>項目</th><th colspan="2">概要</th><th>備考</th></tr>
<tr><td>権限</td><td colspan="2">・契約者/サーバ管理者
契約者情報および契約しているすべてのサーバの管理権限およびドメインの管理権限を持ちます。各種サービスのお申し込み・変更・解約が可能です。
・ドメイン管理者
設定したドメインの詳細設定・利用者アカウントの追加が可能です。ドメインごとにドメイン管理者は設定されます。
・一般ユーザ
メール機能を利用する一般ユーザが自身でメール機能の設定が可能です。</td><td>ドメイン管理者、一般ユーザは、有償オプションのお申し込み・変更・解約はできません。</td></tr>
<tr><td>対応ブラウザ</td><td colspan="2">Google Chrome
Internet Explorer 9 以上
Microsoft Edge
Firefox
Safari
タブレット・スマートフォンからのアクセスにも対応しています。
すべての機能を利用するには、上記ブラウザの最新バージョンを使用してください。</td><td>・機種やブラウザによっては、正常に表示されない場合があります。
・JavaScript・Cookie を有効にする必要があります。
・動作確認は、確認実施時の最新バージョンにて実施しております。</td></tr>
<tr><td>システムモニタ</td><td colspan="2">トラフィック、CPU 使用率、ロードアベレージ、メモリ使用率、ディスク使用率をリアルタイムに確認できます。
1 日・1 週間・1 ヶ月・1 年毎に確認できます。</td><td></td></tr>
<tr><td>ディスク容量管理</td><td colspan="2">・サーバ、ドメイン、ユーザごとに、使用しているディスク容量の割合をリアルタイムに表示します。
・ドメインおよびユーザごとに、ディスク容量を制限できます。
・ドメインのディスク使用量については、任意の割合（%）に達すると、アラートメールを送信することもできます。</td><td>アラートメールの送信先はドメイン管理者のメールアドレスです。
アラートメールの送信は、6 時頃と 16 時頃です。</td></tr>
<tr><td>アクセス元制限</td><td colspan="2">コントロールパネルへの IP アドレスによるアクセス制限が可能です。
複数の IP アドレスを登録できます。</td><td></td></tr>
<tr><td rowspan="4">ファイルマネージャ</td><td colspan="2">コントロールパネルから、サーバ内のコンテンツ（ファイル・ディレクトリ）を操作できます。</td><td>・エンコーディングは UTF-8 です。</td></tr>
<tr><td>契約者/サーバ管理者、ドメイン管理者</td><td>・該当ドメインの webmaster アカウントでファイル操作が可能です。
・該当ドメインのルート配下のディレクトリ操作が可能です。</td><td></td></tr>
<tr><td>Admin ユーザ</td><td>・該当ドメインの admin アカウント権限/でファイル操作が可能です。
・/home/admin 配下のディレクトリ操作が可能です。</td><td>・ユーザスクリプト設置が可能です。
・契約者/サーバ管理者、ドメイン管理者は、ドメイン管理メニュー＞ユーザ一覧＞admin のユーザ詳細画面から「ファイルマネージャ」へアクセスすると、設定が可能です。</td></tr>
<tr><td>一般ユーザ</td><td>・/home/ユーザ配下のディレクトリ操作が可能です。</td><td></td></tr>
</table>

<table>
<tr><th>項目</th><th colspan="2">概要</th><th>備考</th></tr>
<tr><td rowspan="10">ファイルマネージャ</td><td>ファイル、ディレクトリ操作</td><td>ファイル、ディレクトリについて、以下の操作が可能です。
・新規作成
・コピー
・移動
・名前の変更
・パーミッションの変更
・削除
・アップロード/ダウンロード
・圧縮/展開</td><td>・パーミッション（読み取り：Read、書き込み：Write、実行：eXecute）が設定可能です。
・クライアントまたは、URL から直接アップロードすることができます。</td></tr>
<tr><td>ファイルの編集</td><td>ファイルをファイルマネージャ上で、閲覧・編集が可能です。</td><td>100KB を越えるサイズは、非対応です。</td></tr>
<tr><td>.htpasswd 作成支援</td><td>.htpasswd ファイルの編集時に、ユーザ名とパスワードを入力することで.htpasswd のエントリを追加できます。</td><td>.htpasswd が存在しない場合、ファイルの新規作成を行う必要があります。</td></tr>
<tr><td>画像プレビュー</td><td>jpg, bmp, png, gif 形式のファイルは、プレビューできます。</td><td>100KB を越えるサイズは、非対応です。</td></tr>
<tr><td>最大アップロードサイズ</td><td>200MB</td><td>・特殊文字が使われている場合、アップロード時に文字化けする可能性があります。</td></tr>
<tr><td>最大ダウンロードサイズ</td><td>2GB</td><td>・ファイルマネージャで作成されたファイル等を含んだ zip ファイルをダウンロードした場合、文字化けを起こす可能性があります。
・特殊文字が使われている場合、「_」等に変換されてダウンロードされる場合があります。</td></tr>
<tr><td>圧縮可能ファイル形式</td><td>zip</td><td>ファイル及び zip 圧縮されたディレクトリのダウンロードが可能です。</td></tr>
<tr><td>展開可能ファイル形式</td><td>zip, gz, tar, tar.gz, tgz, bz2, tar.bz2, tbz, xz, txz, lzma</td><td>圧縮ファイルをサーバ上で解凍した際に、ディスク容量が不足した場合、0 バイトのからファイルが作成されます。</td></tr>
<tr><td>シンボリックリンク</td><td>シンボリックリンクを作成できます。</td><td>参照先は絶対パスで作成されます。</td></tr>
<tr><td rowspan="5">コントロールパネル操作ログ</td><td colspan="2">お客さまがコントロールパネルを操作したログを取得します。
・契約者/サーバ管理者、ドメイン管理者、一般ユーザのログオン（成功・失敗）
・コントロールパネルによる設定変更（成功・失敗）</td><td rowspan="5">・ログの保存期間は 1 年間です。
・お申し込み、解約に関するログは記録されません。
・入力・設定された内容は保存されておりません。
・ファイルマネージャによる操作ログは表示されません。
・FTP、SSH、メールなど、コントロールパネル以外から行った操作ログは表示されません。
・メールアーカイブ管理画面の操作ログは表示されません。
・当社がお客さまサポートのために行ったログは表示されません。</td></tr>
<tr><td>ログインユーザ</td><td>閲覧できるログ</td></tr>
<tr><td>契約者/サーバ管理者</td><td>自身、全ドメイン管理者、全一般ユーザのログ</td></tr>
<tr><td>ドメイン管理者</td><td>自身、自ドメインの全一般ユーザのログ</td></tr>
<tr><td>一般ユーザ</td><td>自身のログ</td></tr>
</table>

◆SSH

ドメイン管理者は SSH 通信でサーバを管理ができます。UNIX コマンドを用いて、遠隔でサーバを操作することができます。

項目	概要	備考
接続ポート	ポート番号は 11122 です。 接続クライアントについては、お客さまにてご用意下さい。	お客さまのネットワーク環境によっては、接続できない場合があります。
Web コンソール	コントロールパネル画面からマネージドサーバに ssh 接続することができます。ブラウザだけで ssh 接続が可能です。	・IME は OFF にしてご利用ください。IME が ON の状態ですと、キー入力が受け付けられません。 ・日本語入力には対応しておりませんが、Web コンソールのコンテキストメニュー「Paste from browser」で入力いただける場合があります。 ・一部のデバイスとブラウザでは、キーコードが正しく解釈されず一部のキーが入力できない可能性があります。他のブラウザでご利用いただくか、画面右上部にあるソフトウェアキーボードをご利用ください。 ・Web コンソールを利用した場合、SSH のログイン時に表示される最終ログイン情報の IP アドレスは、該当マネージドサーバのグローバル IP アドレスとなります。 ・サーバファイアウォールで SSH 接続ポートに制限をかけた場合でも Web コンソールはご利用いただけます。
利用制限	・一部利用に制限があります。 ・本機能のご利用に関してはサポート対象外です。本操作で閲覧したファイルや操作によって得られた情報には、お答えできません。 ・本機能によって、トラブルが発生した場合は、サーバを初期化させていただく場合があります。 ・一定時間無操作の状態が続くと、サーバから SSH の接続が切断されます。	利用できるコマンドについては、お問い合わせください。 （利用できるコマンド例：crontab）

◆ディレクトリ構造

ディレクトリ名	概要	備考
/（ルート）	ルートディレクトリはお客様のサーバ内で一番上の階層のディレクトリです。 他のディレクトリやファイルは、すべてルートディレクトリの中に置かれています。	このディレクトリにはファイルを転送することはできません。
backup	お客さま用バックアップデータが置かれます。	「2.10.11　バックアップ」参照
cgi-bin	CGI のファイルを置くディレクトリです。 以下の URL にてコンテンツを確認できます。 http://[ドメイン名]/cgi-bin/ http://www.[ドメイン名]/cgi-bin/	・CGI や CGI 用のライブラリファイル以外のファイル（例：HTML 文書、画像ファイル等）を置いた場合、そのファイルを直接ブラウザから参照できません。
cgi-bin.stage	ステージング用の CGI ファイルを置くディレクトリです。 ステージング機能を利用すると、cgi-bin ディレクトリと入れ替わります。 以下の URL でコンテンツを確認できます。 http://[ドメイン名]:11180/cgi-bin/ http://www.[ドメイン名]:11180/cgi-bin/	
cgi-data	データの保存等にご利用ください。	インターネット上には公開されません。
conf	お客さまにて操作はできません。	
home	各ユーザのディレクトリが設置されます。 /admin はドメイン管理者でログインするディレクトリです。 /（ユーザ ID）は、ユーザ ID でサーバに FTP 接続するとこのディレクトリがルートディレクトリとして見え、管理者用や他のユーザ用のディレクトリは見ることができません。 /Maildir に、メールの利用に関連するデータが格納されます。 /data ディレクトリは、データの保管等にご利用下さい。	・本ディレクトリ内に「Junkmail」フォルダ、「.dovecot.sieve」「.sieve.yaml」ファイルが存在しますが、削除しないで下さい。削除した場合、[メール転送/受信拒否/迷惑メール]機能の設定が初期化されます。 ・本ディレクトリ内にファイルの保管は可能ですが、WEB コンテンツとして公開できません。
html	http または https で公開するコンテンツを置くディレクトリです。 以下の URL でコンテンツを確認できます。 http://[ドメイン名]/ http://www.[ドメイン名]/ https://[ドメイン名]/ https://www.[ドメイン名]/	・デフォルトドキュメントは以下の通りです。 index.html index.cgi index.php index.htm ・拡張子が.pl および.cgi の場合は、CGI として動作します。
html.stage	公開用ディレクトリとは別に、ステージング用に公開するコンテンツを置くディレクトリです。ステージング機能を利用すると、html ディレクトリと入れ替わります。 以下の URL でコンテンツを確認できます。 http://[ドメイン名]:11180/ http://www.[ドメイン名:11180]/ https://[ドメイン名]:11443/ https://www.[ドメイン名]:11443/	・デフォルトドキュメントは以下の通りです。 index.html index.cgi index.php index.htm ・拡張子が.pl および.cgi の場合は、CGI として動作します。
log	アクセスログ・エラーログファイルが置かれるディレクトリです。	「2.2.9　アクセスログ機能」参照

ディレクトリ名	概要	備考
share	同一サーバ内の全ドメインでデータを共有するためのディレクトリ（共通ディレクトリ）です。	・本ディレクトリ内に作成したファイルは、同一サーバ内の他のドメインからアクセスすることができます。他のドメインから参照されたくないファイルは保存しないでください。 ・作成したファイルの owner/group を変更することはできません。 ・ドメインを削除しても、本ディレクトリに作成したファイルは自動的に削除されません。 ・ftp ではアクセスできません。sftp もしくはファイルマネージャでアクセスしてください。 ・本ディレクトリに作成したファイルの容量は、ファイル所有者（最初に該当ファイルを設置したドメイン）のドメインのディスク使用量にカウントされます。その他のドメインの使用量にはカウントされません。 ・スティッキービットが設定されています。
tmp	一時格納ディレクトリとして、ご利用ください。	
var	php の設定ファイル等が設置されます。	・php.ini ファイルが設置されています。 ・本ディレクトリ内に「sieve」ディレクトリが存在しますが、削除しないで下さい。削除した場合、ホワイトリスト機能の設定が初期化されます。

2.2.3. ネットワーク機能

ネットワーク機能をあらかじめご用意しております。

項目	概要	備考
グローバルネットワーク接続	グローバルネットワークに標準で接続することができます。グローバル IP アドレスは標準で 1 個です。 コントロールパネルより、接続の切断/接続も可能です。	・IP アドレスベース SSL をご利用の場合は、グローバル IP 追加が必須です。SNI-SSLをご利用の場合、グローバル IP アドレスによるブラウザからの接続はできません。 ・グローバルIPアドレスの持込、持ち出しはできません。
プライベートネットワーク接続	プライベートネットワークを標準でご利用いただけます。プライベート IP アドレスは 1IP アドレス/サーバです。複数のプライベートネットワークを利用することはできません。 コントロールパネルより、接続/切断も可能です。	・プライベート IP アドレスの追加はできません。 ・利用できるポートは以下のとおりです。 21(ftp) 25(smtp) 80(http) 110(pop3) 143(imap4) 587（submission） 3306(mysql) 11122(ssh) 11180(staging HTTP) 10000～10999(ftp passive) ・サーバ追加時、プライベートネットワーク接続ができるまで最大 1 時間程度かかります。
サーバファイアウォール	グローバルネットワーク側の通信をポート毎に許可することができます。許可する接続元（最大 50 個/ポート）を設定することができます。 設定した場合、許可した接続元以外からの接続は拒否されます。	・iptables を利用しています。 ・制限できるポートは、以下のとおりです。 21(ftp) 25(smtp) 80(http) 110(pop3) 143(imap4) 443(https) ※ 465(smtps) 993(imaps) 995(pop3s) 587（submission） 10000～10999(ftp passive) 11180(staging HTTP) 11122(ssh) 11443(staging HTTPS)※ ※SSL 設定時 ・グローバルネットワーク接続を切断した場合、サーバファイアウォールの設定はリセットされます。 ・外部からの接続をすべて拒否したい場合は、ループバックアドレス（127.0.0.1）を入力して下さい。
構成図表示	ネットワーク構成図をご確認いただけます。	
データ転送	無制限でご利用いただけます。	
インターネット宛接続	CGI プログラムなどから、インターネット側にアクセスすることができます。利用可能な TCP ポート番号は 80（http）,443（https）、110（pop3）、25（smtp）、465(smtps)、587（submission）、995(pop3s)、2195(APNS)、3306（MySQL）	サーバ開通時に設定された IP アドレスが送信元 IP アドレスになります。

	です。	

2.2.4. ドメイン関連機能

ドメイン関連機能をあらかじめご用意しております。

項目	概要	備考
マルチドメイン	一台のサーバに複数のドメインの領域を作成できます。最大 200 ドメイン/サーバまで作成が可能です。	サブドメインの作成も可能です。
お客さまドメイン （独自ドメイン）	当社もしくは他社にて取得したドメイン名をご利用いただけます。 利用できるドメインは	お客さまドメインのご利用には、「2.3.2. ドメイン関連」のご利用が必要な場合があります。
レディドメイン	当社があらかじめ用意したドメイン名から、お好きなサブドメインをご利用いただけます。 利用できるサブドメインは以下のとおりです。 smc-msv.jp, smc-managed.jp, biz-server.jp, l-biz.jp, curren.biz	既に利用中（他のお客さまの利用も含む）のレディドメインはご利用できません。 複数のサーバに同一のレディドメインを設定することはできません。 本ドメインで SSL やドメイン代行申請・維持管理等のオプションを申し込むことはできません。
基本 DNS 設定	当社指定の DNS サーバに決められた DNS 設定を実施します。	当サービス以外の IP アドレスやホスト名は設定できません。 DNS の管理の方法を、A パターン、B パターン、C パターン（詳細、次ページ参照）から選択できます。
テスト用ドメイン	DNS サーバを設定する前に Web コンテンツの内容をご確認いただくためのテスト用ドメインをご利用いただけます。（ドメイン固有の文字列＋mngsv.biz） テスト用ドメインは、コントロールパネルからご確認いただけます。	レディドメインまたは、お客さまドメイン作成時に、自動的に作成されます。 ドメイン名の手続きが完了していない場合や、DNS 切替前の動作確認にご利用いただけます。

基本 DNS 設定の詳細は以下のとおりです。

「プライマリ DNS サーバ」「セカンダリ DNS サーバ」の組み合わせは、DNS 管理者によって、A～C パターンから選択していただけます。

ドメイン名		正引き		逆引き*1
		プライマリ DNS サーバ	セカンダリ DNS サーバ	
お客さまドメイン名	A パターン	スマートコネクト社	スマートコネクト社	－
	B パターン	お客さま	スマートコネクト社	－
	C パターン	お客さま	お客さま	－
レディドメイン名		スマートコネクト社	スマートコネクト社	－

*1 当社指定のレコードを設定します。

・当社プライマリ DNS 設定内容

設定内容*1	［お客さまドメイン名］	IN A	［マネージドサーバ割り当て IP アドレス］
	www.［お客さまドメイン名］*2	IN A	［マネージドサーバ割り当て IP アドレス］
	mail.［お客さまドメイン名］*3	IN A	［マネージドサーバ割り当て IP アドレス］
	［お客さまドメイン名］	IN MX	mail.［お客さまドメイン名］
		IN txt	“v=spf1 include:お客さまドメイン名.spf.hosting-pf.net ~all”

*1 お客さまドメイン名において、上記以外の設定を希望する場合は、B パターンまたは C パターンを選択して下さい。

*2 DNS 設定お申し込み時、「［お客さまドメイン名］の Web サーバは、本サーバを利用しない」を選択し、かつ Web サーバ情報を指定しない場合、設定されません。

*3 DNS 設定お申し込み時、「［お客さまドメイン名］のメールは、本サーバで受信しない」を選択し、かつメールサーバ情報を指定しない場合、設定されません。

・利用できるドメイン名

Web 利用	［お客さまドメイン名］ www.［お客さまドメイン名］
メール利用	［お客さまドメイン名］

2.2.5. Web 機能

Web サーバ機能は以下のとおりです。

項目	概要	備考
.htaccess	.htaccess を用いて、文字コードの指定やアクセス制限など、Web サーバの一部設定を変更することが可能です。	設定内容については、サポート対象外です。 利用できるディレクティブについては、サポートサイトをご確認ください。
ステージング機能	公開用ディレクトリとは別に、ステージングディレクトリをご用意しております。ステージングディレクトリには、http はポート 11180、https はポート 11443 でアクセスすると、ご確認いただけます。 コントロールパネルの操作で、ステージングディレクトリと公開用ディレクトリを入れ替え、公開することができます。上書きはされず、すぐに元のディレクトリに戻すことができます。	サイボウズ Office をご利用の場合は、本機能を利用しないでください。
FTP	FTP をご利用いただけます。 接続クライアントについては、お客さまにてご用意下さい。	
FTPoverSSL	FTPoverSSL をご利用いただけます。	お客さまの SSL 証明書はご利用いただけません。
FTP 権限管理	一般ユーザにドメイン管理者（管理者権限）と同等の FTP 権限を割り当てることができます。設定数に上限はありません。	契約者/サーバ管理者、ドメイン管理者が、設定可能です。
SFTP	SSH ポート経由の FTP サービス（SecureCopy コマンド）をご利用いただけます。	ドメイン管理者のみ、利用可能です。 ご利用に関しては、サポート対象外です。
改ざん検知	Web コンテンツのディレクトリを毎日指定時刻にチェックし、変更（追加、削除を含む）を検出した場合に、指定したアドレス宛てにメールで通知します。	検出対象のディレクトリは「html」「html.stage」「cgi-bin」「cgi-bin.stage」「cgi-data」です。
Perl	Perl の各種プログラムをご利用いただけます。	スクリプトの内容については、サポート対象外です。 利用できるモジュールについては、サポートサイトをご確認下さい。
PHP	PHP の各種プログラムをご利用いただけます。	スクリプトの内容については、サポート対象外です。 利用できる関数については、サポートサイトをご確認下さい。
PHP バージョン切替	PHP のバージョンを切り替えることができます。 http/https/http(staging)/https(staging)ごとに、PHP のバージョンを選択していただけます。	選択できるバージョンについては、サポートサイトをご確認下さい。
Ruby	Ruby の各種プログラムをご利用いただけます。	スクリプトの内容については、サポート対象外です。
Python	Python の各種プログラムをご利用いただけます。	スクリプトの内容については、サポート対象外です。
SSI	SSI をご利用いただけます。	スクリプトの内容については、サポート対象外です。
MySQL	MySQL をご利用いただけます。 1 ドメインでご利用いただけるデータベース数は 10 個です。	
SQLite	SQLite をご利用いただけます。	

項目	概要	備考
コンテンツ同期	同期元サーバの公開用ディレクトリ(/html)内のデータを、別サーバの同一ドメイン領域(/html)の公開用ディレクトリへコピーします。 （本機能は、同期先サーバのステージングディレクトリ（/html.stage）へコンテンツを同期し、その後、ステージング機能が実行されます。）	DNS ラウンドロビンや、ロードバランサの利用時に、ご利用ください。

2.2.6. メール機能

メールサーバ機能は以下のとおりです。

項目	概要	備考
メールアカウント管理	メールアカウントの作成・削除・各種設定をしていただけます。 一括作成、削除も可能です。	一般ユーザは、自身の迷惑メール、ウイルス設定のみ可能です。 その他の設定は、ドメイン管理者のみ、実施可能です。 メールサーバへログインする際のユーザ名は「ユーザ ID@ドメイン名」になります。 以下と一致するアカウントは作成できません。 ユーザ ID「postmaster」 ユーザ ID が「.」で終わる メーリングリスト(ML)管理用メールアドレス ([ML 名]-ctl、 [ML 名]-request、 [ML 名]-admin、 [ML 名]-owner、 [ML 名]-owner-ctl) 「webmaster」「postmaster」宛のメールは、「admin@ドメイン名」で受信します。
ウイルスチェック	送受信メールのウイルスチェックをご利用いただけます。 ウイルス検知時は、検知したEメールの配送は停止し、アラートメールを送信します。(ウイルス警告メールを「送信しない」に設定していると、送信しません。)	F-secure 社製品を採用しています。 ・チェックの対象となるのは、添付ファイルおよび HTML 形式のメール本文に記載されたスクリプトや ActiveX を呼び出す部分です。チェック対象となる圧縮ファイルは以下のとおりです。 ZIP,ARJ,LZH,CAB,RAR,TAR,GZIP,BZIP2 ・マネージドサーバ内のアカウントから送信したメールにウイルスが含まれていた場合、送信者にアラートメールを送信します。
迷惑メールチェック	受信メールの迷惑メールチェックをご利用いただけます。 迷惑メール受信時の判定レベルとアクションを設定していただけます。	McAfee 社製品を採用しています。 ・判定レベル(スパム判定スコア) 厳しい(5 点以上) 普通(10 点以上) 緩やか(13 点以上) ・アクション 件名付加 隔離:JunkMail フォルダ(受信から2週間保存し、自動的に削除、pop3 にてダウンロードはできませんので、imap4 でご確認ください。) 削除:削除されたメールは、戻せません。
ホワイトリスト	指定したメールアドレス・ドメイン・IP アドレスからのメールを迷惑メールのチェック対象から除外します。設定数は上限 100 件です。	ドメイン毎とユーザ毎に設定が可能です。 受信拒否リストとホワイトリストの両方に該当するメールは受信されます。
メーリングリスト	メーリングリストを作成していただけます。作成数・登録メンバー数は無制限です。メーリングリスト名、説明、メンバー確認・編集を行えます。自動登録も可能です。 メーリングリストは、fml を利用しています。	メーリングリストのメンバーに同ドメインに既に存在するメーリングリストは登録できません。 'subscribe', 'confirm', 'moderator' コマンドを利用できます。 一括で登録・設定変更をすることができます(1回最大 200 件まで)
メール転送	受信したメールを指定アドレスに転送することができます。 転送したメールは「削除/残す」を選択できます。設定数は上限 100 件です。	既存のメーリングリストを登録することはできません。 以下のメールアドレスには転送できません。 ユーザ ID が「.」で終わる ユーザ ID に「..」が含まれる
受信拒否設定	指定したメールアドレス・ドメインからのメール受信を拒否することができます。設定数は上限 100 件です。	

項目	概要	備考
ユーザスクリプト	メールの受信をトリガーとして、お客さまが作成したスクリプトを実行できます。 ・対象ユーザのメールボックスにメールが配送された時点で、/home/ユーザ ID/data/myscript ファイルが実行されます。 ・上記ファイルの標準入力に、配送されたメールが入力されます。 ・上記ファイルに実行権限が付与されている必要があります。 ・スクリプトの実行は 10 秒に設定されています。10 秒を超える場合、強制終了されます。	スクリプトの内容および動作については、サポート対象外です。 スクリプトの実行結果は、記録されません。スクリプトがエラーになった場合、基本的にはメールはメールボックスへ配送されますが、異常終了した場合の動作は保証できません。
メールプロトコル	以下をご利用いただけます。 ・smtp ・submission　（STARTTLS、SMTP-Auth に対応） ・smtps　（SMTP-Auth に対応） ・pop3　（STARTTLS に対応） ・imap4　（STARTTLS に対応） ・pop3s ・imaps	メール送受信容量上限は 100Mbyte です。 STARTTLS および smtps、pop3s、imaps について、お客さまの SSL 証明書はご利用いただけません。 メールクライアントからの送信は submission（587）または smtps(465)を利用してください。smtp（25）を用いた場合、インターネット側へのメールを送信できません。
outMX	ご利用ドメインへのメール配送について、内部配送の有効/無効を切り替えます。 outMX 機能を有効にした場合、内部配送は無効となり、ご利用ドメイン宛のメール配送時に必ず DNS の MX レコードを問い合わせ、その MX レコードのサーバへ配送されます。ご利用の場合は、適切に DNS の MX レコードを記載してください。 outMX 機能が無効の場合、マネージドサーバ内ドメイン同士のメール配送であれば内部配送され、MX レコードに関わらず、マネージドサーバに配送されます。また、マネージドサーバで公開されている WEB フォームメールなどもサーバ内の内部配送となります。	適切に設定されていないと、メールが正しく受信できない場合があります。（例：outMX 機能が有効なマネージドサーバに MX レコードを指定すると、メールループが発生し、サービスが停止する場合があります。）

2.2.7. ユーザ管理

各ユーザの設定を一括で設定・変更できます。

項目	概要	備考
ユーザ追加・削除	ユーザを一括追加、削除できます。 追加時には、各ユーザの「ユーザ ID」「パスワード」「説明」「ディスク容量制限（MB）」を設定できます。	
基本設定	各ユーザの「パスワード」「説明」「ディスク容量制限(MB)」「FTP 権限(ON/OFF)」「ウイルス警告メール(ON/OFF)」「ユーザスクリプト(ON/OFF)」の設定変更が可能です。 設定の一括ダウンロードも可能です。	・一回に登録できる件数の上限は 1,000 件です。 ・アップロードするファイルの拡張子は「.CSV」にしてください。 ・ダウンロードでは、登録されているユーザの情報を CSV 形式のファイルに出力します。 ・パスワードは出力できません。
迷惑メールチェック設定	各ユーザの「迷惑メールチェック(ON/OFF)」「迷惑メール判定レベル」「迷惑メール判定時アクション」「ホワイトリスト」の設定が可能です。	・指定したユーザ ID の「迷惑メールチェック」「迷惑メール判定レベル」「迷惑メール判定時アクション」の設定は上書きされます。 ・指定したユーザ ID のホワイトリストの設定は、既存の設定を削除し新たに設定します。 ・一回に登録できる件数の上限は 1000 件です。 ・アップロードするファイルの拡張子は「.CSV」にしてください。 ・ダウンロードでは、登録されているユーザの情報を CSV 形式のファイルに出力します。
自動転送設定	各ユーザの自動転送に関して、「サーバにメールを残さない/サーバにメールを残す」「転送先メールアドレス」の設定が可能です。	・指定したユーザ ID の「サーバにメールを残さない/サーバにメールを残す」」の設定は上書きされます。 ・指定したユーザ ID の「転送先メールアドレス」の設定は、既存の設定を削除し新たに設定します。 ・一回に登録できる件数の上限は 1000 件です。 ・アップロードするファイルの拡張子は「.CSV」にしてください。 ・ダウンロードでは、登録されているユーザの情報を CSV 形式のファイルに出力します。
受信拒否設定	各ユーザの「受信拒否メールアドレス」の設定が可能です。	・指定したユーザ ID の「受信拒否メールアドレス」の設定は、既存の設定を削除し新たに設定します。 ・一回に登録できる件数の上限は 1000 件です。 ・アップロードするファイルの拡張子は「.CSV」にしてください。 ・ダウンロードでは、登録されているユーザの情報を CSV 形式のファイルに出力します。

<table>
<tr><th>項目</th><th colspan="2">概要</th><th>備考</th></tr>
<tr><td rowspan="10">機能制限</td><td colspan="2">各ユーザが設定できる機能を制限できます。</td><td rowspan="10">・機能制限を行っても、各機能の現在の設定内容はそのまま保持されます。利用を制限する場合は、一括設定メニュー等で各ユーザの設定を変更してください。</td></tr>
<tr><td>項目</td><td>概要</td></tr>
<tr><td>ウイルス警告メール</td><td rowspan="7">・契約者/サーバ管理者が、ドメイン管理者と一般ユーザの設定変更を制限できます。
・ドメイン管理者が、一般ユーザの設定変更を制限できます。
・除外ユーザを設定し、制限をかけないことができます。</td></tr>
<tr><td>迷惑メールチェック</td></tr>
<tr><td>受信拒否</td></tr>
<tr><td>自動転送</td></tr>
<tr><td>ユーザスクリプト</td></tr>
<tr><td>ファイルマネージャ</td></tr>
<tr><td>パスワード変更</td></tr>
<tr><td>SSH</td><td rowspan="2">・契約者/サーバ管理者が、ドメイン管理者の設定変更を制限できます。</td></tr>
<tr><td>説明</td></tr>
</table>

2.2.8. インストーラ機能

インストーラ機能をあらかじめご用意しております。

項目	概要	備考
WordPress	CMS「WordPress」のインストーラをご利用いただけます。	アプリケーションの利用方法については、サポート対象外です。バージョン情報については、サポートサイトをご参照ください。
EC-CUBE	ショッピングカートシステム「EC-CUBE」のインストーラをご利用いただけます。	
Roundcube （Web メール(無償)）	Web メールクライアント「Roundcube」のインストーラをご利用いただけます。	
phpMyAdmin	DB 管理ツール「phpMyAdmin」のインストーラをご利用いただけます。	
ownCloud	オンラインストレージ構築ツール「ownCloud」のインストーラをご利用いただけます。ここでは利用料金不要の Community Edition のインストーラをご用意しております。	
NetCommons	CMS と LMS とグループウェアを統合したコミュニティウェア「NetCommons」のインストーラをご利用いただけます。	
Tone （Web フォーム作成ツール）	当社製の Web フォーム作成アプリケーション「Tone」のインストーラをご利用いただけます。	

2.2.9. アクセスログ機能

アクセスログ機能をあらかじめご用意しております。

項目	概要	備考
アクセスログ提供	ドメインごとの Web アクセスログ、Web エラーログ、FTP ログを提供します。 ログ保存期間（366 日以内）は任意に設定可能です。	デフォルト設定は 10 日です。
アクセスログ解析	無償のアクセスログ解析（Webalizer）をご利用いただけます。	お客さまによる、設定変更はできません。

2.2.10. ダッシュボード機能

よく使うメニューへのクイックリンクやサーバの状況などを一画面で確認できます。

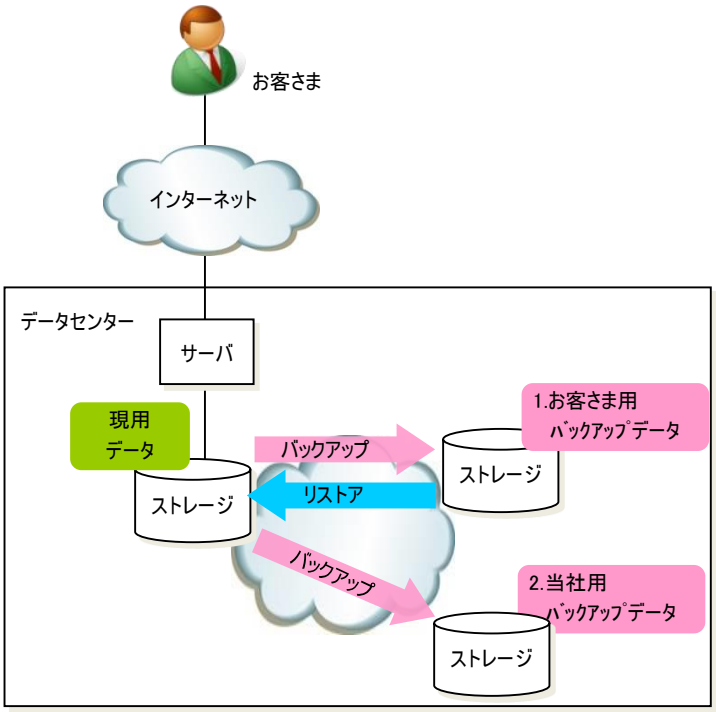
項目	概要	備考
クイックメニュー	よく使うドメインを設定しておくと、ダッシュボードからそのドメインの一部のメニューに簡単にアクセスできます。	登録できるドメインは 1 件です。
クイックメニュー（DNS）	よく使う DNS サービスのドメインを設定しておくと、ダッシュボードから DNS 設定変更に簡単にアクセスできます。	登録できるドメインは3件です。
リソース	マネージドサーバの現在の CPU 使用率、メモリ使用率、ディスク使用率を確認できます。	登録できるサーバは 1 件です。
アクティビティ	最新のコントロールパネル操作ログを確認できます。	最新 5 件のログを表示します。

2.2.11. 運用・監視

当社技術スタッフが、適切なセキュリティパッチインストール、ウィルスパターンファイルの迅速な更新やサーバのリソース監視、プロセス監視など、お客さまのサーバ運用を行います。24 時間 365 日、自社データセンターに常駐の体制で運用監視を実施しているので、万が一、障害が発生した場合も迅速な対応が可能です。

2.2.12. バックアップ

ご利用中のサーバとは別筐体（同一データセンター内）に 2 種類のバックアップを取得します。



1. お客さま用バックアップデータ

項目	運用
取得対象ディレクトリ	html、html.stage、cgi-bin、cgi-bin.stage、cgi-data、var ※メール、データベースは含みません。
取得タイミング ＊1	1 日 1 回 開始：午前 1:00～5:00 の間の当社指定タイミング 終了：お客さまのご利用状況により異なります。
作業実施者	当社
実施方法	システムによる自動取得
世代管理数	1 世代
リストア作業	お客さまにて実施（ファイルマネージャ、SSH・SFTP を利用）
リストア契機	お客さまの任意のタイミング
バックアップ取得先	/data/domain/domain-name(UUID)/backup/contents/ （契約中のサーバとは別筐体・別領域） ＊2

＊1 バックアップ中にファイル操作が行われた場合、該当のバックアップファイルの正常性が保たれない場合があります。

＊2 バックアップデータについては、お客さまにて編集・削除が可能です。ただし、次回バックアップ時に、バックアップデータは上書きされます。

2. 当社用バックアップデータ

項目	運用
取得対象	html 、html.stage 、cgi-bin 、cgi-bin.stage 、cgi-data 、var 、home 、log、tmp、MySQL※、share ※データベース(MySQL)についてはオンライン状態でファイルベースのバックアップを取得しております。
取得タイミング ＊1	1 日 1 回 開始：当社指定タイミング 終了：お客さまのご利用状況により異なります。
作業実施者	当社
実施方法	システムによる自動取得
世代管理数	1 世代
リストア作業	当社にて実施 ※データベース（MySQL）については、ファイルベースの復元となり、リストアに制約が出る場合があります。
リストア契機	システム故障等によるお客さまデータ消失時 ＊2
バックアップ取得先	契約中のサーバとは別筐体・別領域

＊1 バックアップ中にファイル操作が行われた場合、ファイルの正常性が保たれない場合があります。

＊2 最新のバックアップデータにてリストアを実施します。システム故障等によるお客さまデータ消失時点を起点とし、最大で 1 日前程度のデータに戻る場合があります。

2.3. オプションサービス

以下のオプションサービスをご用意しております。

2018 年 12 月 21 日をもって、オプションサービスの新規販売を終了しております。（一部オプションサービスを除く）

2018 年 12 月 21 日以前にオプションサービスを契約されたお客様につきましては引き続きご利用いただけます。

2.3.1. サーバ拡張

ご利用中のサーバを拡張していただけます。

項目	概要	備考
プラン変更 *1*2	プランを上位プランまたは下位プランに変更できます。 変更のタイミングは、次の2パターンから選択いただけます。 ・即時プラン変更を行う ・予約した日時にプラン変更を行う	変更は 1 日に 1 回に限ります。 設定作業には再起動が伴います。
ディスク容量拡張 *1*2	ディスク容量を 100GB 単位で最大 2TB まで追加できます。 作業時間帯は、平日昼間帯（10:00～12:00、13:00～15:00、15:00～17:00）・平日夜間帯（18:00～21:00、21:00～24:00）をご選択いただけます。	変更は 1 日に 1 回に限ります。 設定作業時、概ね 30 分程度サーバがご利用いただけません。データ量によっては 30 分以上の停止を伴う場合があります。 平日昼間帯は、作業日が当社の営業日である必要があります。 平日夜間帯は、作業日および、作業日の翌日が当社の営業日である必要があります。 当社都合により、ご依頼いただいた作業日時の変更をお願いする場合があります。 実際に利用できるディスク容量は、お申し込みいただいたディスク容量とは若干異なります。 拡張した容量を削減することはできません。
グローバル IP 追加*2	グローバル IP アドレスを追加できます。	IP アドレスベース SSL を利用する場合は、必ず必要となります。それ以外の用途ではご利用いただけません。 当社設備状況によっては、追加できない、もしくはご利用中の IP アドレス変更を伴う場合があります。

*1 プラン A,プラン B,プラン C,プラン D,プラン E のみ可能です。物理専用プラン（SAS）,物理専用プラン（SSD）ではご利用いただけません。

*2 2018 年 12 月 21 日以前に基本プランを契約中のお客様に限り、本オプションサービスをお申し込みいただけます。

2.3.2. ドメイン関連

項目	概要	備考
ドメイン名代行申請*1	新規ドメインの取得について、申請作業を代行致します。 ・属性型 JP ドメイン名 ・gTLD／sTLD ドメイン ・汎用 JP ドメイン	・お客さまドメインご利用時、当社にて新規にドメインを取得する場合にご利用いただけます。 ・本オプションご利用時、同時に「ドメイン名維持管理」のご利用が必要です。
指定事業者・レジストラ変更*1	ドメイン名の維持管理委託先を、他事業者から当社へ変更できます。	・お客さまドメインご利用時、既にお持ちのドメインを当社にて維持管理する場合にご利用いただけます。 ・当社経由で取得できるドメイン名と同種のものに限ります。 ・本オプションご利用時、同時に「ドメイン名維持管理」のご利用が必要です。
ドメイン名維持管理*1	ドメイン名の維持管理を代行します。	当社経由で取得できるドメイン名と同種のものに限ります。

*1　2018 年 12 月 21 日以前に基本プランを契約中のお客様に限り、本オプションサービスをお申し込みいただけます。

2.3.3. SSL 関連

項目	概要	備考
SSL 対応*1*2*3	SSL 証明書を利用するための設定をします。 当社経由で購入されていない証明書を設定する場合、1 枚の SSL 証明書を複数台のサーバでご利用する場合にお申し込み下さい。	・IP アドレスベース SSL をご利用場合、コモンネーム毎に「グローバル IP 追加」が必要です。
グローバルサイン クイック認証 SSL*1*2*3	ドメイン認証 SSL をご購入いただけます。	・IP アドレスベース SSL をご利用場合、コモンネーム毎に「グローバル IP 追加」が必要です。
セコムパスポート forWeb SR2.0 /セコムパスポート forWeb EV*1*2*3	企業認証 SSL をご購入いただけます。	・IP アドレスベース SSL をご利用場合、コモンネーム毎に「グローバル IP 追加」が必要です。

*1　2018 年 12 月 21 日以前に基本プランを契約中のお客様に限り、本オプションサービスをお申し込みいただけます。

*2　2019 年 7 月 11 日以降に申し込みをされた場合、SNI-SSL 方式でのご提供となります。

*3　2019 年 7 月 10 日以前に SSL 関連オプションをご契約されたコモンネームの SSL の更新は IP アドレスベース SSL での更新となります。

2.3.4. アプリケーション関連

各種有償のアプリケーションをご利用いただけます。

項目	概要	備考
Active!mail®*1	Web メールクライアント「Active!mail®」をご利用いただけます。 お申し込み後、即時ご利用いただけます。ユーザ毎に利用有無を指定していただけます。 （Active!mail®は、株式会社トランスウェアの登録商標です）	Active!mail の利用を停止した場合、メールは削除されませんが、Active!mail 上で設定したスケジューラ機能等のデータは即時削除されますので、ご注意下さい。 一部ご利用いただけない機能がございます。（以下マニュアル記載の利用不可機能） ・迷惑メール ・メールボックス使用量 ・情報ウィンドウ ・POP アカウント管理 ・パスワード変更 ・フィルタリング機能 ・インライン表示 ・差出人（from）情報 ・共通アドレス帳 ・共通メールボックス その他、当社運用上やセキュリティ上の観点より、一部機能を制限しております。
サイボウズ®Office		
ライセンス購入*2	サイボウズ® Office の各種ライセンスを当社経由でご購入いただけます。購入できるライセンスについては、サポートサイトをご参照ください。 （サイボウズ® Office はサイボウズ株式会社の登録商標です）	
インストール作業*4	お客さまのサーバにサイボウズ® Office をインストールします。 インストールバージョンについては、サポートサイトをご参照下さい。	基本ライセンスのみのご利用となります。リモートサービス等、オプションサービスはご利用できません。 1 ドメインにつき、インストールできるサイボウズ®Office は 1 つに限ります。
バージョンアップ作業*3	既にご利用中のサイボウズ® Office について、バージョンアップ作業を行います。 インストールバージョンについては、サポートサイトをご参照下さい。 作業時間帯は、平日昼間帯（10:00 作業開始）・平日夜間（0:00 作業開始）をご選択いただけます。	・指定時刻までにメンテンナンス時間の設定がされていない場合は、キャンセルさせていただきます。 ・ご希望の場合は、バージョンアップ作業完了後、「メンテナンス時間設定ファイル」を削除します。
バージョンアップ作業 時間事前確認*3	既にご利用中のサイボウズ®Office について、事前にバージョンアップ作業に必要な所要時間をご確認いただけます。	
アンインストール作業*3	既にご利用中のサイボウズ®Office について、アンインストール作業を行います。	サイボウズ®Office がインストールされているディレクトリが削除されます。 一度消したデータは元に戻せません。
アクセスログ解析	Web ビーコン型のアクセスログ解析サービスをご利用いただけます。 PC、スマートフォン、携帯電話に対応。レポート作成機能付き。	15 万 PV 以上のご利用はお断りさせていただく場合があります。

*1　2018 年 12 月 21 日以前に基本プランを契約中のお客様に限り、本オプションサービスをお申し込みいただけます。

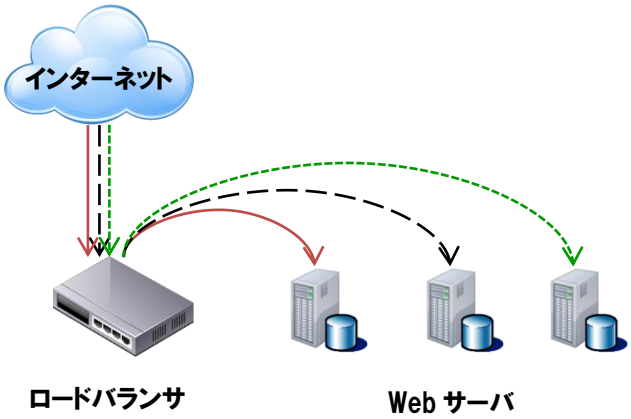
*2 ライセンスの新規申し込みの受付は終了しております。2018 年 12 月 21 日以前にサイボウズ®Office をインストールされているお客様に限り、継続サービスライセンス、再契約サービスライセンス、バージョンアップライセンス、ユーザ数追加についてはお申し込みいただけます。

*3　2018 年 12 月 21 日以前にサイボウズ®Office をインストールされているお客様に限り、本オプションサービスをお申し込みいただけます。

*4　サイボウズのインストール作業については引き続きご利用いただけます。

2.3.5. ロードバランサ

Web サーバへのアクセスを一元的に管理し、接続を複数のサーバに振り分け、負荷分散を行う、ロードバランサをご利用いただけます。サーバ障害時には、障害サーバを負荷分散対象から排除し、サービス断を防止します。



項目	概要
構成	DSR 構成
提供形態	お客さま専用のロードバランサをご利用いただけます。
設定ドメイン数（VIP 数）	1 台のロードバランサにつき、2 ドメイン（オリジナルドメインのみ可、レディドメイン不可）を設定していただけます。 3 ドメイン以上の設定をする場合は、複数のロードバランサをご利用ください。
振り分け対象サーバ	同一のコントロールパネルで管理しているマネージドサーバ
接続方式	最小接続方式（リーストコネクション） サーバの通信中の接続数を元に、接続が少ないサーバに優先的に接続を振り分けます。
対応レイヤー*1	L4（http、https）
障害検知	サービス監視により、負荷分散対象サーバから応答がなくなると、当該サーバを負荷分散対象から自動的に排除します。復旧後、再びロードバランス対象とします。
セッション維持機能	無

*1 メールについては、ロードバランスできません。（MX レコードは VIP には向けられません）

2.3.6. DNS サービス

正引き、逆引きの多彩なレコードに対応した DNS のホスティングサービスです。お客さまは、直感的操作が可能なコントロールパネルから、いつでも自由に各レコードの編集が可能です。

本サービスは、スマートコネクト マネージドサーバの基本サービスを未契約でも、ご利用いただけます。

詳細につきましては、「DNS サービス仕様書」を参照ください。

本オプションサービスについては、2018 年 12 月 21 日以降も引き続き新規にお申し込みをいただくことが可能です。

2.3.7. メールアーカイブオプション

スマートコネクト マネージドサーバを利用して送受信したメールをアーカイブする機能を提供します。管理画面から保存したメールの検索が可能です。

詳細につきましては、「メールアーカイブオプション仕様書」を参照ください。

2.3.8. WAF オプション

スマートコネクト マネージドサーバを利用して提供する Web サイトについて、Web アプリケーションの脆弱性を突いた攻撃から防御する機能を提供します。

詳細につきましては、「WAF オプション仕様書」を参照ください。

2.3.9. 閉域網接続オプション

スマートコネクト マネージドサーバで提供するサーバと、通信事業者等が提供する閉域網サービスや機器を接続する機能を提供します。インターネットを経由せずにサーバをご利用いただけます。

詳細につきましては、「閉域網接続オプションサービス仕様書」を参照ください。

2.3.10. ファイアウォール/UTM オプション

スマートコネクト マネージドサーバで提供するサーバと、インターネットの間にお客さま専用のファイアウォール/UTM 機器をご用意し、ファイアウォールおよび UTM セキュリティの各種機能、保守運用サービスを提供します。

詳細につきましては、「ファイアウォール/UTM オプションサービス仕様書」を参照ください。

ファイアウォール/UTM オプションを本サービスで利用するにあたって、基本サービス、各オプションに生じる制約事項、ポート番号一覧は以下の通りです。

◆制約事項 （サービス仕様）

・ご契約可能な台数は、1 ご契約者さまあたり最大 1 台です。

・ファイアウォール/UTM1 台あたり、物理専用タイプのサーバを最大 5 台収容いただけます。

（仮想専用タイプのサーバはファイアウォール/UTM に収容できません）

・ファイアウォール/UTM に収容した物理専用タイプのサーバは、ロードバランサに収容できません。

・ファイアウォール/UTM に収容した物理専用タイプのサーバを、WAF に収容した場合、DoS 攻撃としてみなされる恐れがあります。

◆制約事項 （申し込み仕様）

・ファイアウォール/UTM お申し込みから開通までの間に、物理専用タイプのサーバを追加した場合、該当のサーバはファイアウォール

/UTM には収容されません。ファイアウォール/UTM に収容したい場合は、ファイアウォール/UTM 開通後にお申し込みください。

（お申し込み時にファイアウォール/UTM に収容するか否かを選択いただけます。）

◆ポート番号一覧

スマートコネクト マネージドサーバがお客さまにご提供している基本的なポート番号一覧は以下のとおりです。

また、以下のポート番号を、運用・監視でも利用している場合があります。

方向	通信種別	プロトコル名称	ポート番号	備考
インターネット発 マネージドサーバ宛	Web サーバ通信	http	80	―
		staging HTTP	11180	―
		https	443	SSL 設定時のみ利用可
		staging HTTPS	11443	SSL 設定時のみ利用可
	Mail サーバ通信	smtp	25	―
		submission	587	STARTTLS に対応
		smtps	465	―
		pop3	110	STARTTLS に対応
		imap4	143	STARTTLS に対応
		pop3s	995	―
		imaps	993	―
	メンテナンス通信	ftp	21	STARTTLS に対応
		ftp(passive)	10000～10999	STARTTLS に対応
		ssh	11122	―
		sftp		―
		icmp	―	―
マネージドサーバ発 インターネット宛	Web サーバ通信	http	80	―
		https	443	―
	Mail サーバ通信	smtp	25	―
		submission	587	STARTTLS に対応
		smtps	465	―
		pop3	110	STARTTLS に対応
		pop3s	995	―
	その他通信	dns （※1）	53	STARTTLS に対応
		apns	2195	STARTTLS に対応
		Mysql	3306	STARTTLS に対応
		icmp	―	―

※1 php 等にて関数を用いて、インターネット上の DNS サーバを個別指定した場合にのみ利用されます。通常は利用されません。

2.3.11. データ移行支援オプション

マネージドサーバの設定や、マネージドサーバへの各種データ（ウェブサイトデータ／データベースデータ／メールデータ、各種アカウント等）の移行作業を代行します。

詳細につきましては、「データ移行支援オプション仕様書」を参照ください。

本オプションサービスについては、2018 年 12 月 21 日以降も引き続きお申し込みいただくことが可能です。

2.4. 運用範囲

お客さまに提供するサーバにおけるお客さまと当社の運用範囲は以下となります。

※1 Web サーバ（Apache）、メールサーバ（Postfix）等のアプリケーションを指します。

※2 お客さまが、当社用意のインストーラでインストールしたアプリケーションやお客さまが導入されたアプリケーションを指します。

3. お申し込み（新規・変更・解約）

3.1. サービス開始までの所要期間

各サービスの開通までの所要期間は以下のとおりとなります。

営業日の起算は、必要事項が全て記載されたお申し込みを当社で受け付けた営業日からの日数となります。

サービス			ご提供までの所要期間
コントロールパネル		オンライン	即日
		申込書	（お問い合わせください）
基本サービス*3	仮想専用タイプ　プラン A,プラン B,プラン C,プラン D,プラン E		概ね 1 時間以内
	物理専用タイプ　物理専用プラン（SAS）,物理専用プラン（SSD）		お申し込み受付日から 5 営業日以降の指定日 （在庫状況によって 5 営業日以上必要となることがあります）
オプションサービス	サーバ拡張オプション		
		プラン変更 （利用可能プラン：　プラン A,プラン B,プラン C,プラン D,プラン E　）	概ね 30 分以内*1
		ディスク容量追加 （利用可能プラン：　プラン A,プラン B,プラン C,プラン D,プラン E　）	6 営業日～翌月末までの指定日*2
		グローバル IP アドレス追加	SSL オプションの作業日に従う
	ドメイン関連		
		ドメイン名代行申請	
		属性型 JP ドメイン名	8 営業日程度
		gTLD/sTLD ドメイン名	4 営業日程度
		汎用 JP ドメイン名	4 営業日程度
		指定事業者・レジストラ変更 α：取得済みドメイン名を他ドメイン名管理事業者から当社に移行するのに要する日数です。現在のドメイン名管理事業者によって異なります。	
		属性型 JP ドメイン名	3 営業日＋α
		gTLD/sTLD ドメイン名	3 営業日＋α
		汎用 JP ドメイン名	3 営業日＋α
		DNS 設定変更	3 営業日程度
	SSL オプション		
		SSL 対応	7 営業日程度
		グローバルサイン　クイック認証 SSL	8 営業日程度
		セコムパスポート forWeb　企業認証 SSL	10 営業日程度
	アプリケーションオプション		
		Active!mail®	即時
		サイボウズ® Office インストール*3、アンインストール、バージョンアップ作業時間事前確認	5 営業日程度（ライセンスの送付は 10 営業日程度）
		サイボウズ® Office バージョンアップ	5 営業日～翌月末までの指定日
		アクセスログ解析*3	1 営業日程度

ロードバランサ*3	5 営業日～翌月末までの指定日

*1 作業に伴い、再起動が発生します。再起動時はサーバをご利用いただけませんので、ご利用に支障のない日時にお申し込み下さい。

*2 作業に伴い、概ね 30 分程度サーバがご利用いただけません。データ量によっては 30 分以上の停止を伴う場合がありますので、ご利用に支障のない日時をご指定下さい。選択できる日時は、土日祝日、年末年始を除く日の 平日昼間帯（10:00～12:00、13:00～15:00、15:00～17:00） 、平日夜間帯（18:00～21:00、21:00～24:00）です。平日昼間帯は、作業日が当社の営業日である必要があります。平日夜間帯の場合、作業日および、作業日の翌日が当社の営業日である必要があります。また、当社都合により、ご依頼いただいた作業日時の変更をお願いする場合があります。

*3 2018 年 12 月 21 日をもって新規販売受付を終了しております。

3.2. サービス解約までの所要期間

基本サービスとオプションサービスの解約までの所要期間は以下のとおりとなります。

営業日の起算は、必要事項が全て記載されたお申し込みを当社で受け付けた営業日からの日数となります

サービス	解約までの所要期間	備考
基本サービス	即日～翌月末までの指定日 （当日解約受付は 17 時まで）	・サーバ解約予約中は、該当サーバ内のオプションサービスの申し込み・変更・解約は実施できません。 ・サーバ解約時、該当サーバ内のドメインのオプションは、すべて同時に解約されます。
ロードバランサ	即日～翌月末までの指定日 （当日解約受付は 17 時まで）	
サーバ拡張オプション		
グローバル IP アドレス追加	5 営業日程度	IP ベースの SSL をご利用中の場合、解約作業後は https による通信ができなくなります。 http による通信については、IP アドレスが、サーバの初期 IP アドレスに設定変更されます。
ドメイン関連		
ドメイン名維持管理	Auth コード・レジストリキーの案内 2 営業日程度	
アプリケーションオプション		
Active!mail	即時	変更は 1 日 1 回に限ります。

※基本サービス、ロードバランサ以外の解約については、解約申し込み日を解約日とします。

3.3. サービス開始までの流れ

サービス開始までの流れは以下のとおりとなります。

オプションサービスについては、「5. 基本サービス準備/開通」のご連絡後に、お申し込みいただけます。

1. サービスの確認　　お客さま

サービス内容について、あらかじめサービス仕様書、利用規約、料金表をご確認ください。

2. コントロールパネルご利用お申し込み　　お客さま

※「スマートコネクト マネージドサーバ DNS サービス」のご利用により
コントロールパネルを開通済の場合、実施いただく必要はありません。
上記サービスにてご利用中のお客さま番号をご利用いただけます。
「4, 基本サービスご利用お申し込み」から実施ください。

3. コントロールパネル準備/開通のご連絡　　当社

4. 基本サービスご利用お申し込み　　お客さま

仮想専用タイプについては、ディスク容量拡張の同時お申し込みが可能です。

5. 基本サービス準備/開通のご連絡　　当社

3.4. サービス申し込み・変更・解約方法

基本サービス及びオプションサービスの申し込み・変更・解約は、コントロールパネルからお申し込み下さい。

ただし、以下の申し込み・変更・解約は、当社が別に指定する方法でのお申し込みとなります。

◆申し込み

・NE.JP/GR.JP ドメイン

・サイボウズ® Office ライセンス（一部除く）

・ディスク容量拡張（平日夜間帯）

◆変更

◆解約

・基本サービス（物理専用タイプ）

4. サポート ／ お問い合わせ

本サービス全般についてのお問い合わせは、以下の窓口をご利用下さい。

◆電話によるお問い合わせ

受付時間	10:00～12:00、13:00～18:00（土日祝日、年末年始を除く）
お問い合わせ先	0120-194-238

◆FAX によるお問い合わせ

受付時間	24 時間 365 日　※回答は当社営業時間に限ります
お問い合わせ先	06-6948-1402

◆メールによるお問い合わせ

受付時間	24 時間 365 日　※回答は当社営業時間に限ります
お問い合わせ先	＜ご契約前のお問い合わせ＞ info@mngsv.jp ＜ご契約中のお問い合わせ＞ support@mngsv.jp

5. 用語集

用語	説明
サーバ	仮想専用タイプ、もしくは物理専用タイプの各プランでお客さまにご提供するサーバを意味します。
契約者/サーバ管理者	契約者情報および契約しているすべてのサーバの管理権限およびドメインの管理権限を持ちます。 各種サービスの申し込み・変更・解約が可能です。
ドメイン管理者	設定したドメインの詳細設定・利用者アカウントの追加が可能です。ドメインごとにドメイン管理者は設定されます。（ドメイン申請等、有償オプションの申し込み・変更・解約等はできません。）
一般ユーザ	ユーザ自身のメール機能の設定のみ可能です。
ステージング	作成したサイトを公開する前に、確認することができる機能です。公開ディレクトリとステージングディレクトリをご用意しており、コントロールパネルからの操作で、ディレクトリを入れ替えることができます。
ユーザスクリプト	メールの受信をトリガーとして、お客さまが作成したスクリプトを実行できる機能です。自動返信や空メール会員登録等に利用できます。
outMX	ご利用ドメインへのメール配送について、内部配送の有効/無効を切り替えます。 outMX 機能が有効の場合、内部配送は無効となり、メール配送時に必ず MX レコードを問い合わせるため、マネージドサーバに配送されてきたメールを適切なメールサーバへ再配送したい場合は、有効にしてください。
サーバファイアウォール	グローバルネットワーク側の通信をポート毎に許可することができます。許可する接続元（最大 10 個/ポート）を設定することができます。設定した場合、許可した接続元以外からの接続は拒否されます。
レディドメイン	当社があらかじめ用意したドメイン名から、お好きなサブドメインをご利用いただけます。独自ドメインの利用が不要な場合や、サーバ利用のテスト等にご利用下さい。
IP アドレスベース SSL	SSL を利用する際にサーバに紐づく IP アドレスとは別のグローバル IP アドレスを利用する SSL の方式です。
SNI-SSL	SSL を利用する際にサーバに紐づく IP アドレスを利用する SSL の方式です。

変更履歴

版数・日付	変更理由	変更内容
初版（2013.04.24）		
1.1（2013.6.3）	標準機能追加	・標準機能に Ruby、Python を追加
1.2（2013.7.3）	標準機能追加 オプションサービス追加 一部オプションのご提供までの所要期間の変更	・標準機能にコンテンツ同期、構成図表示を追加 ・オプションサービスにロードバランサを追加 ・SSL オプションの「ご提供までの所要期間」を変更
1.3(2013.9.5)	コントロールパネルの仕様変更 標準機能追加 オプションサービス追加 一部オプションのご提供までの所要期間の変更	・コントロールパネルの IP アドレス制限機能を追加 ・標準機能に CS-Cart インストーラを追加 ・オプションサービスにサイボウズ® Office バージョンアップを追加 ・プラン変更、サーバ追加の「ご提供までの所要期間」を変更
1.4(2013.10.7)	標準機能変更 オプションサービス追加	・作成ドメイン数を 200 に拡張、グローバル IP アドレス追加数を 200 に拡張 ・オプションサービスにアクセスログ解析（有償版）を追加
1.5(2014.1.14)	標準機能変更	・標準機能に ownCloud インストーラ、ホワイトリスト機能を追加 ・サーバファイアウォールの許可する接続元の最大数を最大 10 個/ポートに拡張
1.6（2014.5.1）	標準機能変更 オプションサービス追加	・標準機能に、お客さまが利用可能なバックアップ機能を追加 ・サイボウズ®Office　バージョンアップ作業の夜間対応を追加 ・オプションサービスにサイボウズ®Office バージョンアップ作業時間事前確認/アンインストール作業を追加
1.7(2014.7.22)	記載内容の修正	・標準機能「メールアカウント」「outMX」に関する記載を修正
1.8(2014.7.30)	記載内容の修正	・標準機能「メールアカウント」に関する記載を修正
1.9（2014.9.10）	標準機能変更 記載内容の修正	・ファイルマネージャ機能を追加 ・「管理機能」「outMX」「ユーザスクリプト」「バックアップ」に関する記載を修正
1.91（2014.10.6）	記載内容の修正	・ファイルマネージャ、DNS 機能に関する記載を修正
2.0(2015.1.13)	標準機能変更	・標準機能「ユーザー括設定変更」を追加 ・標準機能「メーリングリスト一括設定」を追加
2.1（2015.2.2）	記載内容の修正	・ロードバランサ、コンテンツ同期に関する記載を修正 ・バックアップに関する記載を修正
2.2（2015.2.16）	標準機能変更	・標準機能「コントロールパネルのログ」を追加
2.3（2015.3.2）	標準機能変更	・標準機能「ユーザの機能制限」を追加
2.4（2015.4.1）	標準機能変更	・標準機能「改ざん検知機能」を追加
2.5（2015.6.1）	標準機能変更	・標準機能「プラン変更予約機能」を追加 ・標準機能「.htpasswd　作成支援機能」をファイルマネージャに追加 ・標準機能「ドメイン間共有ディレクトリ機能」を追加 ・MySQL 仕様に関する表記の修正 ・データベース(MySQL)のバックアップ取得方法についての表記修正 ・ウイルスチェックについて備考を補足

版数・日付	変更理由	変更内容
2.6(2015.6.22)	標準機能変更	・標準機能「ssh 機能」に「Web コンソール機能」を追加 ・標準機能「ssh 機能」の一定時間無操作時の動作を変更 ・標準機能「サーバファイアウォール」の設定数を 10 から 50 に拡張 ・標準機能「ネットワーク機能」のインターネット宛接続を追加 ・標準機能「ダッシュボード機能」を追加 ・ウイルスチェックについて備考を修正 ・「お客さま用バックアップデータ」誤記の修正
3.0(2015.8.4)	物理専用プランの追加 記載内容の修正	・プランに物理専用タイプの「物理専用プラン（SAS）」、「物理専用プラン（SSD）」を追加 ・別仕様書参照オプションサービス「DNS サービス」「メールアーカイブオプション」「WAF オプション」「閉域網接続オプション」の記載を追加 ・標準機能「構成図表示」の記載を修正
3.1(2015.9.14)	標準機能変更 記載内容の修正	・標準機能「メールプロトコル」にメールクライアントにてメール送信で用いるポートを指定 ・標準機能「サーバファイアウォール」で利用するプロトコルの記載を修正 ・基本サービス（物理専用タイプ）の解約方法の記載を修正
3.2(2015.10.19)	標準機能追加 記載内容の修正	・標準機能「インストーラ機能」に EC-CUBE を追加 ・サーバ基本機能に「回線速度」、「root 権限」、「筐体」の項目を追加 ・標準機能「メールプロトコル」にメールクライアントにてメール送信で用いるポートを追記
3.3(2016.6.23)	オプションサービス追加 記載内容の修正 誤記の修正	・オプションサービスに「ファイアウォール/UTM オプション」を追加 ・標準機能「ディレクトリ構造」の各ディレクトリに対し、コンテンツを確認できる URL を追加 ・標準機能「プライベートネットワーク接続」に submission を追加 ・標準機能「ドメイン関連機能」にお客さまドメイン（独自ドメイン）を追加 ・標準機能「テスト用ドメイン」に、自動的に作成される旨を追記 ・標準機能「メールアカウント管理」に作成できないアカウントを追加 ・標準機能「メール転送」に転送できないメールアドレスを追加 ・標準機能「メールプロトコル」において、STARTTLS および SMTP-Auth の対応状況を明確化 ・標準機能「メールプロトコル」にお客さまの SSL 証明書をご利用いただけないプロトコルを追記 ・標準機能「当社用バックアップデータ」に取得タイミング、リストア時の注意事項を追記 ・オプションサービス「ドメイン名代行申請」および「指定事業者・レジストラ変更」にご利用時の補足を追記 ・オプションサービス「SSL 関連」のご利用時の補足を修正

3.4(2016.7.19)	オプションサービス追加 誤記の修正	・オプションサービスの「ディスク容量拡張」に平日夜間帯の選択肢を追加 ・標準機能「基本 DNS 設定」における当社プライマリ DNS 設定内容の誤記を修正 ・オプションサービス「サイボウズ®Office バージョンアップ作業」の誤記を修正
3.5(2016.10.17)	標準機能変更 誤記の修正	・標準機能「対応ブラウザ」の動作確認条件を追加 ・標準機能「対応ブラウザ」に Microsoft Edge を追加、各ブラウザのバージョンを修正 ・標準機能「ユーザ追加・削除」、「(ユーザ管理)基本設定」、「機能制限」に説明を追加 ・標準機能「ユーザスクリプト」の実行されるスクリプト配置フォルダの名称を修正
3.6(2017.4.17)	オプションサービス追加 記載内容の修正	・オプションサービスに「データ移行支援オプション」を追加 ・オプションサービスの「ロードバランサ」の設定ドメイン数(VIP 数)に補足を追加
3.7(2017.9.20)	標準機能変更	・標準機能「ファイルマネージャ」の「展開可能ファイル形式」から Z を削除
3.8(2017.11.13)	標準機能変更	・標準機能「インストーラ機能」の「CS-Cart」を削除
3.9(2018.1.4)	5 周年記念プランの追加	・サーバ基本機能「仮想専用タイプ」に 5 周年記念プランの扱いを記載
4.0(2018.1.23)	標準機能変更	・標準機能「インストーラ機能」に「Roundcube」を追加 ・オプションサービスの「ロードバランサ」の補足を修正
4.1(2018.2.8)	コントロールパネルの申し込み方法追加 標準機能変更 記載内容の修正 誤記の修正	・コントロールパネルの申し込み方法追加に伴う「お申し込み(新規・変更・解約)」の変更 ー「サービス開始までの所要期間」に、コントロールパネルを追加 ー「サービス開始までの所要期間」の「基本サービス」について、初回申し込みの場合を削除 ー「サービス開始までの流れ」を、コントロールパネル開通後の基本サービス申し込みに変更 ー「サービス申し込み・変更・解約方法」において、「初回の基本サービス・ロードバランサの申し込み」を削除 ・標準機能「ディレクトリ構造」の html および html.stage において利用できるデフォルトドキュメントに index.htm を追加 ・標準機能「ディレクトリ構造」の html および html.stage において利用できるデフォルトドキュメントおよび公開 URL を明文化 ・誤記の修正 ー「基本サーバ」を「基本サービス」に統一 ー「サーバ管理者」、「サーバ管理者/契約者」を「契約者/サーバ管理者」に統一
4.2(2018.2.26)	標準機能変更	・標準機能「インストーラ機能」から「SquirrelMail」を削除
5.0(2018.12.21)	新規販売停止	・「基本サービス」、「オプションサービス」の新規販売停止に伴う変更
5.1(2019.7.11)	標準機能変更	・SNI-SSL の提供に伴う変更